



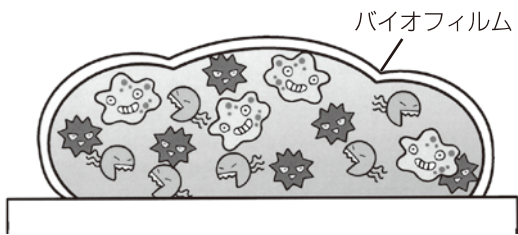
2008年の締めくくりに“歯のクリーニング”を！

歯のケアは、“毎日の歯みがき”と“定期的な<sup>ていきてき</sup>歯科医院でのクリーニング”の両方がそろって、はじめて完璧なものになります。

歯科医院で行う歯のクリーニングは“Professional Mechanical Tooth Cleaning”の頭文字をとって“PMTC”と呼ばれ、このクリーニングは、健康な歯と歯ぐきの方、また歯周病の方にも有効な<sup>ゆうこう</sup>デンタルケアと言えるでしょう。

先のお話をくり返しますが、むし歯や歯周病の予防は“自宅でのセルフケア”と“<sup>へいよう</sup>歯科医院でのクリーニング”を併用してこそ完璧といわれるほど、<sup>し かつかん よほう</sup>歯科医院で行う歯のクリーニング(PMTC)は、<sup>し</sup>歯科疾患予防において大切な位置を占めています。

それはどうしてなのかというと、自分で歯みがきをするだけでは、どうしても<sup>みが</sup>磨きにくいところに少しずつ磨き残しができてしまうからです。とくに歯と歯の間、<sup>すみずみ</sup>歯と歯ぐきの間は、隅々まで歯ブラシが行き届かない部分もあります。



そして、こういった磨き残しが少しずつ<sup>ちくせき</sup>蓄積していくと、歯の<sup>ひょうめん</sup>表面に“バイオフィーム”という<sup>まく</sup>バイ菌の膜ができてしまうのです。

“バイオフィーム”をわかりやすく例えるならば、<sup>すいどうかん</sup>水道管の中<sup>き かいき せいそう</sup>のヌメヌメ汚れのようなしつこいもので、歯みがきだけではしっかり落とすことができず、結局は<sup>せいそう</sup>器械的な清掃以外に落とす方法がないのです。

また、バイオフィームはバイ菌を守るバリアになっているため、その中でバイ菌がどんどん増えていき、それが“むし歯”や“歯周病”の原因になってしまうのです。

こういった理由から、歯科医院で行う歯のクリーニング(PMTC)は、むし歯だけでなく歯周病予防にもつながるのです。



当院でも歯のクリーニング(PMTC)を行っておりますので、クリーニングの内容、また現在のあなた様の歯の状態に合わせたクリーニングの頻度に関するアドバイスなどもさせていただきますので、ご興味ございましたらお気軽に当院スタッフまでご相談下さい。

今月は 2008 年度の締めくくりのひと月でもあります。

1 年間のたまった<sup>おおそうじ</sup>汚れを大掃除するように、ご自身の歯も来年に向けてクリーニング(大掃除)されてみてはいかがでしょうか？

